

(様式2(1))

事業所名 前田ファミリーホーム

作成日: 令和 4 年 3 月 9 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
|------|------|---|--|---|------------|
| 1 | 4 | 事故・ヒアリハット件数は少ないが、各月事故数、ヒアリハットは数への折れ線グラフを活用した見える化推進による安全な事業所としての更なる活動が期待される。 | ヒアリハット件数が増える事により、事故防止に繋がる事を認識し、危険度や細やかな気付きに意識を高める。見える化推進を図り、職員の意識を高める。 | ・職員にヒアリハットを配布し、気づきがあれば、直ぐに記入出来る様に取り組む。 ・見える化推進を取り組み、毎月のヒアリハット件数、事故件数を掲示する。 | 2ヶ月 |
| 2 | | | | | ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。